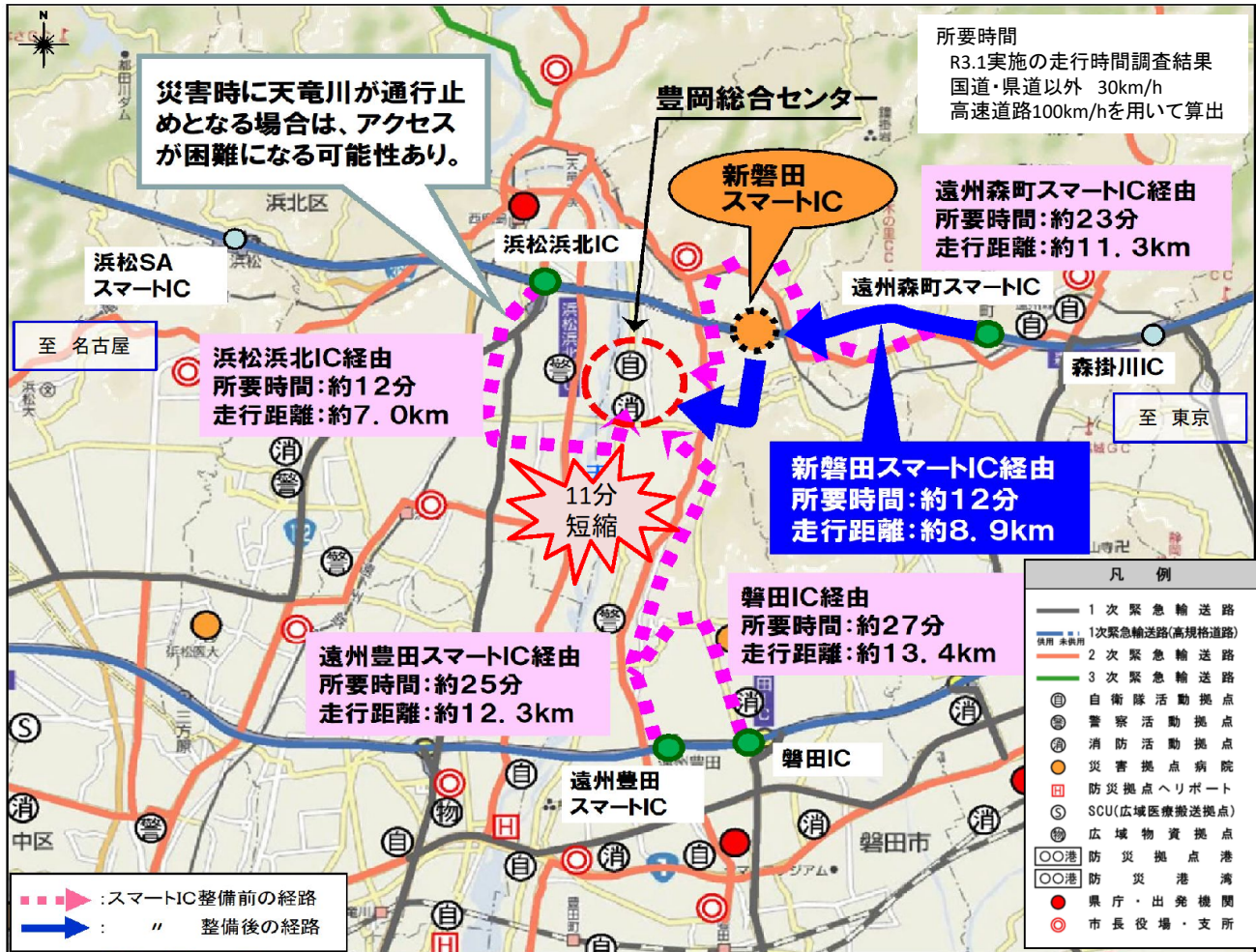


(2) 災害活動拠点への時間短縮、リダンダンシーの確保 別紙3

- 高速道路へのアクセス時間が東京方面で約11分短縮されます。
- 新磐田スマートICの設置により、被災地に移動する経路が多重化されるとともに、災害派遣時の迅速な対応が見込まれることが期待されます。

<救援物資運搬のためのアクセス時間の短縮>



<代替経路の確保>

- ◇災害時活動拠点までのアクセスは、新東名高速道路の浜松浜北IC経由、遠州森町スマートIC経由、東名高速道路の磐田IC経由、遠州豊田スマートIC経由に加え、最も近い新磐田スマートIC経由が追加され、時間短縮が図られる。
- ◇アクセス経路の増加は、リダンダンシーを強化することとなり、ライフラインである高速道路とのアクセスの確実性が增強される。

・磐田市豊岡総合センター(面積4,557㎡)
民俗資料館や体育館、野球場などのスポーツ設備が充実しており、静岡県国民保護計画避難施設として指定されている。



・防災訓練の様子

